

済生会は医療連携を通して、地域の診療所と共に皆様の健康をリレーします。

Baton

地域医療連携室だより

秋号
vol.66

平成25年10月1日発行



新潟市・やすらぎ堤



TOPICS

P2 【特集】

済生会新潟第二病院 糖尿病と地域連携


P4 登録医紹介(新潟おあば通クリニック・小柳内科医院)

P6 職場探訪(SPDセンター・売店)

P7 しもまち地域包括ケアシンポジウムを開催しました
「第3回肝臓病セミナー」のお知らせ

P8 インフォメーション

地域医療支援病院 臨床研修病院 地域がん診療連携拠点病院

 済生会新潟第二病院・地域医療連携室

新潟市西区寺地280-7 TEL 025-233-6182 FAX 025-231-5763

<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>

済生会新潟第二病院 糖尿病と地域連携



「糖尿病地域連携システム」について

近年日本の糖尿病人口は年々増加傾向にあり、平成23年度には1,000万人以上と推定されています。糖尿病は、心筋梗塞や脳卒中の発症、人工透析導入などのハイリスクグループであるため、その診療においてこれらの合併症をいかに予防していくかが極めて重要です。しかしながら、平成22年国民健康・栄養調査（厚生労働省）によると、糖尿病といわれたことがある人のうち、継続的に治療を受けているのは、全体の約6割に過ぎず、特に30～40歳代では半数の人が糖尿病診療を受けていない現状が浮きぼりになっています。他方、通院して薬剤治療を受けている糖尿病患者においても、その約7割が目標値に血糖コントロールされていないことが報告されており、合併症を十分に予防できていないことが懸念されています。糖尿病専門医に比べて糖尿病患者数は圧倒的に多く、糖尿病患者の8割は非専門医で診療を受けている現状があるため、地域における専門医とかかりつけ医の医療連携が合併症予防のために必須です。そのような日本国内の状況下で当院でも例外ではありません。当院は新潟市西地区の中核総合病院でありながら、糖尿病専門医は1人であり、管理下糖尿病患者は約1,850人（インスリン治療患者約450人）、一日平均約90人の診療に加えて、週平均約10人の新患糖尿病患者が紹介・直接受診している状況です。当科としては、今後も「通院中患者に

対して、緊急を要する場合に十分な対処を施してあげたい」、「院外からの紹介患者をスムーズに受け入れをしたい」、「本当に糖尿病専門医が必要な患者に専門診療を提供したい」、「当院の研修医に多くの新しい症例を提示していきたい」などの継続を希望しています。

他方、当院は以前から地域の診療所との連携がもとも構築されている環境下であり、それを活用して今まで以上に最良の医療を提供するために、近隣の診療所と「病診連携システム」の糖尿病版を構築し、より適切な医療を患者さんに提供できる体制作りを努めております。

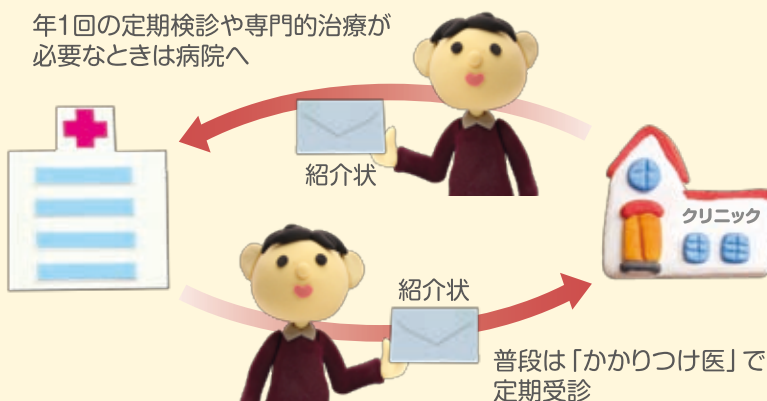
「糖尿病地域連携システム」は、診療所と病院との役割分担をして、病状の安定している方は診療所のかかりつけ医へ通っていただき、病院ではより専門的な治療（方針）や検査を行うものです。したがって、比較的症状の安定している患者さんには主治医から診療所へ紹介させていただき、診療所と一緒に患者さんを診療していこうと思います。当科の病診連携システムは従来の逆紹介とは異なり、患者さんを一方的に紹介して終了するのではなく、定期的に当科にも通院していただくシステムになっています。

患者さんはもとより、かかりつけ医にも、病院にもメリットがあるように運用していきたいと思っておりますのでご協力のほど宜しくお願い致します。

（代謝・内分泌内科 鈴木 克典）

全体のイメージ

年1回の定期検診や専門的治療が必要なときは病院へ



糖尿病地域連携システムは

糖尿病連携手帳を活用します。



スケジュール

	かかりつけ医	済生会新潟第二病院
治療の目標	糖尿病のコントロールができる	合併症の発症・悪化がない
診察間隔	定期的な通院(1~3ヶ月)	1年に1回程度(予約制) または病状が悪化した場合、かかりつけ医が必要と判断した場合に受診します
診察内容	体重測定、血圧測定、検査結果・治療の説明	体重測定、血圧測定、検査結果・治療の説明
検査	血液検査(HbA1c、血糖値、コレステロールなど) 尿検査	血液検査(HbA1c、血糖値、コレステロールなど) 尿検査 必要に応じて合併症の検査
療養指導		栄養指導、療養指導(フットケア、日常生活の調整)

「糖尿病栄養指導地域連携クリニカルパス」について

先にご紹介しました「糖尿病地域連携システム」の他に、地域の糖尿病患者さんへの支援として、当院では「糖尿病栄養指導地域連携クリニカルパス」も運用しています。

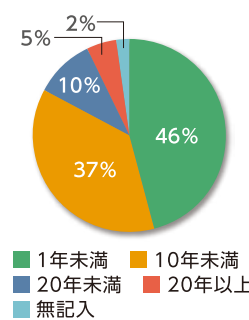
これは、主治医は診療所の先生方のままで、患者さんに当院に来院していただき、糖尿病の栄養指導のみを管理栄養士が行うというシステムです。

栄養指導を今まで受けたことがない患者さん。健康診断で初めて糖尿病を指摘された患者さん。食生活の改善が必要な患者さん。肥満や脂質異常症などの合併もある患者さん。など、今まで様々な患者さんをご紹介いただきました。

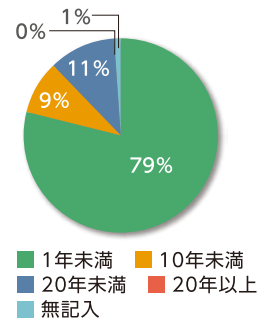
2007年から2013年8月までに、14診療所の先生方から、94人(男性42人、女性52人、平均年齢63歳)の糖尿病患者さんをご紹介いただき(表1、表2)、その内、中断者は5人でした。

栄養指導終了時のアンケート調査にご協力いただいた患者さん84人の結果を一部ご紹介します。糖尿病歴は1年未満が47%。つまり、今回の指導前に初めて指摘された方が約半数でした(表3)。過去の栄養指導の有無では、今回初めて受けたという方が79%でした(表4)。

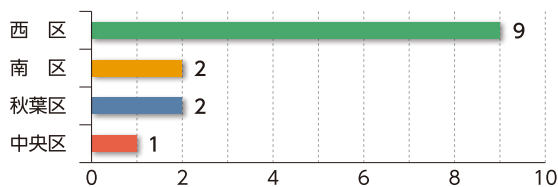
(表3) 糖尿病歴



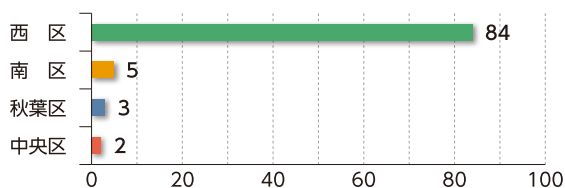
(表4) 栄養指導歴



(表1) 地域別の紹介診療所数



(表2) 地域別の紹介患者数



栄養指導の時間・回数共に90%以上の方がちょうど良いと答え、「日常の食事に気を付けるようになった」「栄養指導を受けてよかった」という声を多数いただき、全体評価も90%以上の方が満足・やや満足と答え、好評をいただいています。また、指導前と指導中のHbA1c値(NGSP)も平均8.1%から7.5%と改善されています。

こちらのシステムは、当院と連携している診療所の先生方であれば、どなたでもご利用いただけます。ぜひ、ご活用ください。

(管理栄養士 治田 麻理子)

地域一丸となって糖尿病治療を進めていきましょう



オープンシステム



新潟あおば通クリニック
整形外科・リハビリテーション科

よしの かずのり
由野 和則 先生



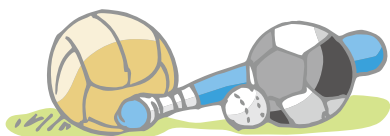
専門領域

一般整形外科・膝関節外科・スポーツ外傷

医師・医院PR

平成18年4月より新潟市秋葉区（JR荻川駅近く）で開業しています。

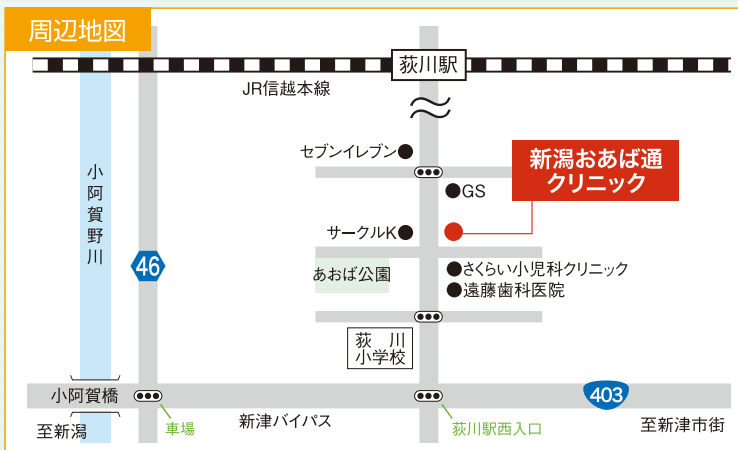
一般整形外科のほか、変形性膝関節症などの膝関節疾患、スポーツ外傷に力を入れて診療を行っています。手術など専門的治療が必要なときは、その患者さまに適した近隣病院への紹介もスムーズにいくよう心がけております。



新潟あおば通クリニック
整形外科・リハビリテーション科
〒956-0017
新潟市秋葉区あおば通1-6-11
☎0250-47-7080

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:15	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	×	○	×

◎休診日／木・土曜午後、日曜祝祭日



登録医訪問

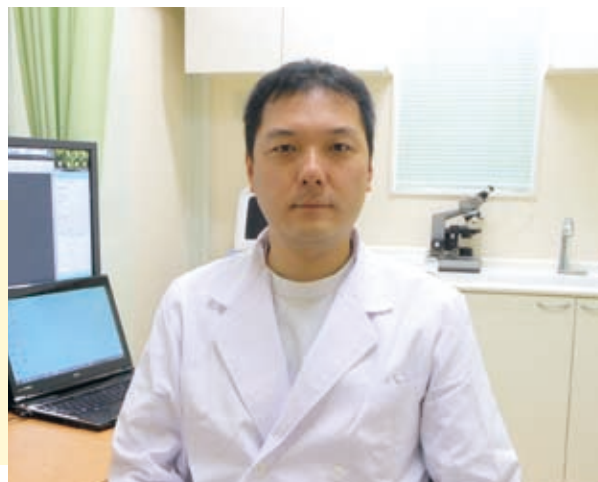
小柳内科医院

一般内科・腎臓・リウマチ・アレルギー

おやなぎ

あきひさ

小柳 明久 先生



専門領域

日本内科学会認定総合内科専門医・日本腎臓学会認定腎臓専門医・日本リウマチ学会認定リウマチ専門医

医師・医院PR

青山郵便局のとなりに開業している小柳内科医院の小柳明久といいます。開業する前は勤務医として一般内科の診療を幅広くおこないつつ、さらに腎臓内科専門医として腎臓が関与する病気（高血圧、糖尿病など）を中心に診療してきました。

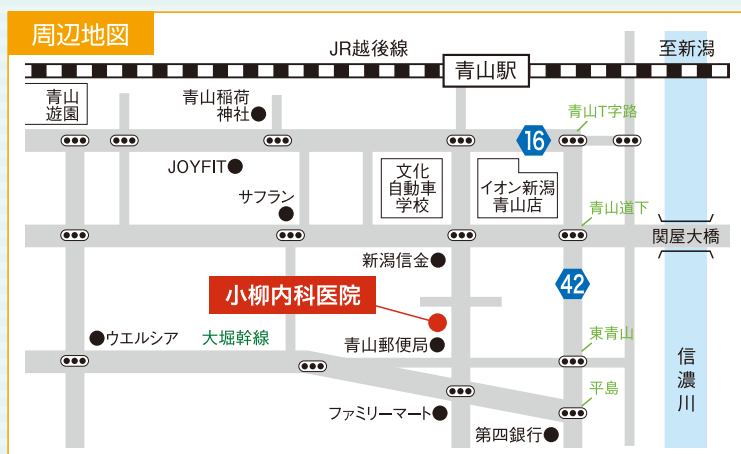
今は地域のかかりつけ医として新潟市特定健診はもちろん、内科全般・生活習慣病などの診療を行い、重症度に応じて近隣関連病院と連携して速やかに紹介しています。また症状の落ち着いている患者さんは病院からの依頼があれば当院でその後の治療を継続しております。



小柳内科医院
一般内科・腎臓・リウマチ・アレルギー
〒950-2003
新潟市西区東青山1-8-5
☎025-231-7667

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	×	○	×

◎休診日／木・土曜午後、日曜祝祭日





当院の部署を

職場探訪

紹介します!

職場探訪は、院内報MINDに毎月掲載しているコーナーです。地域のみなさんにも紹介させていただきます。

SPDセンター

私達がSPD業務をさせていただいて7年が経ちました。

メンバーの入れ替りもありましたが、現在は7名で業務を行っており、内2名は3月入社の新入スタッフです。まだ勉強中ですので対応にお時間をいただく事もあると思いますがご理解いただければと思います。

SPDの主な業務は、診療材料・一般消耗品(文房具類)・印刷物の手配、配送です。

毎月倉庫の棚卸、3ヶ月に一度院内の棚卸を実施し使用期限の確認・交換、不動在庫については定数見直しをお願いをしています。診療材料はパッケージ・規格変更がよくありますので都度ご案内させていただいております。

その他には各種窓口業務(鋼製小物の修理・印刷物)、物品マスタの整備・在庫・定数管理、持込材料伝票処理、病院への請求書作成、各種資料作成の業務があります。

一般消耗品(文房具類)に関してはコスト削減に少しでも貢献出来る様、価格調査しながら手配していますので前と違う商品が納品される事があると思いますが



御理解をお願いします。(この結果少しずつ効果が出てきています)

正直な所、私達は医療現場・材料の使用方法に関する知識があまり無い為、皆さんにお手数をお掛けする事があると思いますが色々教えていただきたいと思います。

皆様のお役に立つためにミスの無い様、効率良く仕事が出来様、改善・努力していきたいと思っておりますので意見等ありましたらお聞かせいただければ助かります、宜しくお願い致します。

(SPDセンター 青山桂子)

売店

いつも当売店をご利用頂き有難うございます。売店はスタッフ6名でローテーションを組み364日営業しております。(元旦は休業日)

8時オープンですが早朝入荷の新聞、パン、おにぎり、弁当の陳列などの準備があります。スタッフの仕事内容は約20以上あり、各担当と当番が当たります。新聞、本雑誌、医療用品の発注、レンタル冷蔵庫、付添寝具の受付、パン、弁当、飲料などの日配品の発注。その他に本社への日用雑貨、紙おむつ、肌着類、一般飲料食品などの発注をします。

その他、飲料の自動販売機の補充、病棟配達、レンタル冷蔵庫の清掃、氷、マスクの自販機の点検、ゴミ回収処理、月2回の公衆電話の回収など売店内以外にも色々な仕事をしています。

お昼の最多忙時間はおお客様にご迷惑をかけないようにレジ対応及び店内販売、接客を担当します。



このような仕事のなかで毎日頑張っておりますが、忙しさの為、時にはお客様からお叱りを頂くこともありますが、とても親切に対応してもらったとお礼の言葉を頂くこともあり、私達の励みにもなっております。

今後も入院患者様、外来患者様、病院職員の皆様に喜んで頂けるように笑顔を絶やさず親切丁寧を心がけ頑張りますので宜しくお願い致します。

(売店 店長 児玉美和子)



しもまち地域包括ケアシンポジウムを 開催しました

2013年9月3日、クロスパル新潟にて、第1回しもまち地域包括ケアシンポジウムを開催いたしました。しもまち地区は新潟市内でも高齢化率が高く、これからますます医療と福祉・介護の連携が叫ばれるなか、2011年に多職種連携の会としての「しもまち地域連携ネットワーク」が立ち上がりました(当院連携室は事務局を務めております)。新潟市は、このしもまち地区に国が掲げている地域包括ケアシステムのモデル事業を展開したいとの思いから、ネットワークと共に地域包括ケアシンポジウムを共催することといたしました。当日は、医師、看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、施設職員、そして行政職員など多職種150人が参加。今回は、地域包括ケアにおける施設の役割についての発表と意見交換を行いました。これからこの会としては、行政との意見交換を交えながら、実際のケアの現場の声を多く地域包括ケア体制に盛り込んでいくことが望めます。今後も、このシンポジウムは、テーマを変え定期的で開催してまいります。

(地域医療連携室 齋川 克之)



第3回

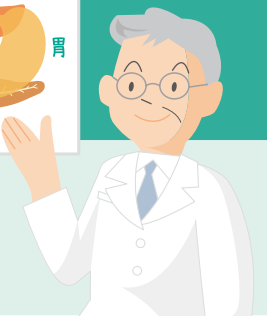
肝臓病セミナーのお知らせ

テーマ

あなたの肝臓は大丈夫？

～肝機能(ALT)30以上は肝臓がんの重大なリスクです～

講師/医師・薬剤師・栄養士・看護師



日時

平成25年10月26日(土)
13:30～16:00 (受付開始12:00～)

参加
無料

会場

新潟ユニゾンプラザ(多目的ホール)
新潟市中央区上所2丁目2番2号 ☎025-281-5511
〈駐車場無料〉※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

定員

400名

肝炎ウイルス検査 を実施します

時間 11:30～15:00

対象者 これまで、肝炎ウイルス検査を受けたことのない方

料金 無料

※検査結果がでるまでに約1時間かかります。

●お申込み・お問い合わせ

当セミナーは事前予約制です。済生会新潟第二病院、地域医療連携室にお電話・Faxにてお申し込みください。

済生会新潟第二病院 地域医療連携室 Tel.025-233-6182(直通) Fax.025-231-5763

新規登録医紹介

医院名	診療標榜科目	住所	登録医名
ホームケアクリニック新潟	内科	新潟市西区金巻964-2	牧 松雄
滝沢診療所	内科	新潟市東区小金町1-17-40	滝沢 慎一郎

※H25年9月25日現在、登録医総数は402人です。

重要なお知らせ

整形外科外来は完全予約制となります

10月1日より整形外科外来は**完全予約制**となり、
受診には地域の先生方からの事前の**紹介と予約**が必要となります。

整形外科外来の受診をご希望の場合は、まずはお近くの整形外科の医院を受診して下さい。
(※整形外科**以外**の医院からのご紹介は、ご予約出来ない場合があります。)



臨床検討会開催のお知らせ

第184回臨床検討会

日時 平成25年10月22日(火) 19:00～

会場 済生会新潟第二病院10F会議室

担当 小児科

第185回臨床検討会

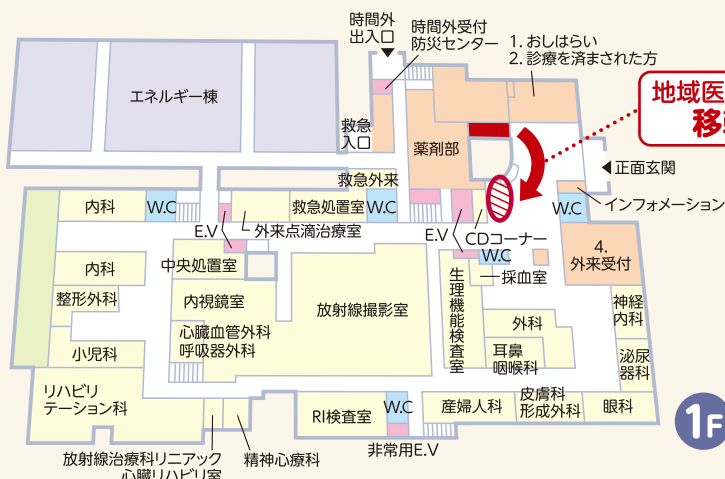
日時 平成25年11月26日(火) 19:00～

会場 済生会新潟第二病院10F会議室

担当 心臓血管外科

地域医療連携室の場所が変わります

10月4日に引っ越し作業を行い、7日より新たな場所で業務を行います。これまでの手狭な部屋では、来室者の方々に何かとご不便をお掛け致しましたが、新たに面談スペースを設け、利便性を図るように致しました。移動先は右図のとおりですので、どうぞよろしくお願い致します。



編集後記

10月の第2月曜日は体育の日です。もともとは、1964年の東京オリンピック大会開会式の日を記念した10月10日でした。それから56年。2020年に再び東京でオリンピックが開催されることが決まりました。招致活動で、一躍流行語となった“おもてなし”の心を一時のブームにせず、日々の生活の中で意識していきたいと思う今日この頃です。 (大澤 希美代)

